



八重の汐

技 訓
至 誠
錬 磨
創 造



受検番号を見つけ抱き合う合格者

令和二年度、高田高校は一学級減の三学級となった普通科に百三名、海洋システム科に十四名の新入生を迎え、全校生徒三六五名でスタートしました。

今年度第一号の「八重の汐」は、コロナウィルスの感染拡大防止対策で、例年とは異なる対応を強いられた、三月の合格発表から年度初めまでの様子を簡単に振り返ります。

笑み溢れる合格発表

三月十七日（火）、入学者選抜の合格発表が行われました。受検生たちは、密集状態の発生を防ぐため、三力所に分けて設置された合格掲示板に自分の受検番号を見つけて大喜び。憧れの高校生活への期待で、胸が一杯だったと思います。



新入生歓迎準備が整う教室風景



放送室で挨拶をする校長先生

放送で行った始業式

コロナウィルス感染症拡大防止のため、三月初めから臨時休校・春季休業となっていました。四月七日（火）に始業式を迎え、久々に生徒たちの元気な姿を見ることができました。始業式と、それによって行われた校長着任式は体育館に集まらずに放送で行われ、各クラスの担任や部顧問が発表されると、教室から歓声が上がりました。

校長式辞では、「当たり前の生活の貴重さを感じながら毎日をご過ごしてほしい。」と新入生にメッセージが贈られました。

かつて経験したことのないような感染症が猛威を振るい、不安が増す昨今ですが、高校で過ごす三年間は今後の人生を決める大変重要な時期です。悔いの無い、充実した三年間を送ることを願っています。



新入生宣誓をする新入生代表

令和二年度入学式挙行

四月八日（水）、暖かな春の日差しに包まれる中、入学式が挙行されました。式は例年に比べて規模が縮小されて行われましたが、新入生たちは呼名に対して大きな声で返事をし、校長先生から入学を許可されました。



午後には生徒会主催の歓迎会が行われました。今年度は、上級生との対面は行わずに、校歌と応援歌の紹介はCDで行うこととなりました。

その後、十七のクラブの紹介を聞いて、部活動の選択の参考にしました。



震災時の支援の様子も学びました

新入生歓迎会 部活動紹介

四月九日（木）に新入生オリエンテーションが行われました。校舎内の案内を受けたほか、各分野に関するガイダンスを聞いて、高校生活に対する理解を深めました。

新任教職員の紹介

令和二年度の定期人事異動で高田高校に着任した教職員をご紹介します。

※氏名・教科担当・前任校

- ★村上弘校長・理科・大学入試センター
- ★藤田知彦副校長・地歴・警察学校
- ★今野茂事務長・教育企画室
- ★黒澤長先生・水産・宮古水産高校
- ★近藤史崇先生・水産・新採用
- ★馬渡純也先生・地歴・新採用
- ★下舘駿先生・水産・新採用

▼この春は、高生にとって試練が続きました。県高総体や春季高校野球の中止報道に続き、新型コロナウイルスへの対応で、十七日からは休校措置がとられることとなりました。第一グラウンドの災害復旧工事も完了して、文武両面にわたって励むことができる環境が整っていただけに残念です。

▼高広報「八重の汐」は創刊5年目を迎えました。コロナに負けない、高生のフレッシュでエネルギーな活躍を皆様にお届けします！